

競技上の注意事項

- 1 大会は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会の開催要項によって運営する。
- 2 競技者受付の時刻は以下のとおりとするので、厳守のこと。(特に小学生の部は監督が注意すること)
 - ・トラック競技 競技開始の30分前に開始し、20分前に完了すること。
※受付後各自で移動し、競技開始10分前に出発点で点呼を受けること。
 - ・フィールド競技 競技開始の40分前に開始し、30分前に完了すること。
※受付後各自で移動し、競技開始20分前に出発点で点呼を受けること。
- 注) 招集時刻に遅れた場合は棄権とみなし、競技に出場できなくなることがあります。また、受付をせず直接、出発点及び競技場所に集合することがないようにすること。
- 3 リレーのオーダーは競技開始の1時間前までに競技者係に届出ること。
- 4 アスリートビブスは胸部・背部に正しくつけること。但し、跳躍競技については胸部・背部のいずれかに着ければ良い。
- 5 トラック競技はすべてタイムレースとし、走幅跳・砲丸投は、6回試技とする。但し、小学・走幅跳は、3回試技とする。
- 6 バーの上げ方(状況により当日変更の可能性もある)
 - 走高跳(男子) 1m20cmから1m60cmまでは5cmきざみ、その後3cmきざみとする。
 - 走高跳(女子) 1m10cmから1m45cmまでは5cmきざみ、その後3cmきざみとする。
 - 棒高跳(男子) 1m80cmから10cmきざみ
 - 棒高跳(女子) 1m80cmから10cmきざみ
- 7 練習は主催者側で指定した区域で行うこと。その際、投てき練習は周囲の危険防止に留意すること。
- 8 陸上競技場は全天候トラックにつき、スパイクピンは9mm以下のものを使用すること。
ただし、走高跳は12mm以下とする。シューズ底の厚さは、WA改訂規則を適用する。
- 9 砲丸投種目の用器具の重量は下記の通りとする。
 - (男子) 中学 5.000kg 高校 6.000kg 一般 7.260kg
 - (女子) 中学 2.721kg 高校・一般 4.000kg
- 10 競技中に発生した傷病については応急処置を行うが、その後については各団体・本人の責任において行うこと。(競技者への傷害保険は主催側では加入していません)
- 11 小学生のスパイクシューズ使用を認める。
- 12 小学生もクラウチングスタートとする。
- 13 「不正スタートルール」は、TR16.6による。但し、小学生については、同じ選手が2回不正スタートをした場合、その選手を失格とする。
- 14 各自の責任において熱中症対策を取っておくこと。
- 15 競技者が走行不能(即ち歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態)となった場合は、本人がなお競技続行の意思をもっていても、審判長(または権限を委譲された審判員)から中止を命ぜられた場合は、直ちに競技を中止しなければならない。
- 16 その他必要なことは、その都度場内アナウンスするので注意すること。

※ 弁当などの容器を『空缶入れ』には絶対に入れないでください。

※ 競技場内にゴミを残さないよう、きれいな競技場にしてお帰りください。

※ 競技場エリア内は全面禁煙です。(スタンド、コーンコース、及び競技場周囲を含む)

※ 大会プログラム記載の県記録は、2023.12.31現在のものです。